

春陽会 関西研究会 版画部

会 員11名 いしだふみ 稲継次郎 大上吉成 志野和男 島 けいこ 仲野壽志
中東 剛 藤本清子 松田洋子 務川めぐみ 山近雅子
会 友8名 相坂 暁 石原テツロウ 上中孝三 川井一光
汾陽佐和子 小林くみこ 長瀬義昭 山口剛史
研究生5名 喜多信夫 北川英雄 辻 義弘 森田 茂 吉村真理子

1948(昭和23)年、大阪における戦後初の春陽会展(第25回)が阪急百貨店を会場に開催された。その会期終了後、大阪、京都、神戸など関西地区の春陽会出品者によって春陽会関西研究会が発足する。

春陽会版画的の草分け的存在であり、関西春陽会の屋台骨を支えた前田藤四郎をはじめ、メゾチントの技法を関西春陽会版画に根付かせた広田雅久は版画部の育成に心血を注いだ。ご自宅・アトリエを解放したその折々の研究会での確かな教示を受けるとともに、絵描きの生き様に多くのことを学んだ作家たちが関西に育ち、現在に至っている。

関西研究会版画部として、年4回の研究会は、会員、会友、研究生共々の自己研鑽、切磋琢磨の場になっている。各人が制作意図や課題を語り、それを参加者全員が共有しながら真摯なまなざし、心情が作品に注がれる。各会員の制作する版種は多岐にわたっており、多様な版種、多彩な版表現に対応した批評、アドバイスができる状況にあることが、関西研究会版画部の特色といえよう。厳しい作品批評もあるが、その口調には関西特有のユーモア、柔らかさがある。指導する者もされる者も、発言しやすい雰囲気がつくられている。毎回の懇親会も、共に語り合い、楽しく、有益な交流が図られている。



第93回春陽展大阪展会場研究会



研究会風景



春陽会関西研究会版画部展2016



研究会展の懇親会

2016(平成28)年度活動実績(平成27年10月1日~平成28年9月30日)

- 1 関西春陽会2015会場研究会
 - ・平成27年11月21日(土) 原田の森ギャラリー
 - 講 師 大久保澄子氏(東京) 関西在住会員4名
 - 参加者 会友4名 研究生3名
- 2 第93回春陽展出品のための研究会
 - ・平成28年2月7日(日) 吹田さんくすホール
 - 講 師 関西在住会員7名
 - 参加者 会友5名 研究生3名 版画部新年会参加者10名
- 3 第93回春陽展大阪展
 - ・平成28年5月31日(火)~6月5日(日) 9:30~17:00 大阪市立美術館
 - ・会場研究会 6月5日(日)
 - 講 師 林 和一氏(東京) 関西在住会員
 - 参加者 会員6名 会友4名 研究生2名 計12名
- 4 春陽会関西研究会版画部展2016にむけた研究会
 - ・平成28年8月28日(日) 吹田さんくすホール
 - 講 師 関西在住会員6名
 - 参加者 会友3名 研究生2名 入会審査1名 懇親会参加者7名

2017(平成29)年度以降の活動・予定(平成28年10月1日~)

- 1 春陽会関西研究会版画部展2016
 - ・9月27日(火)~10月2日(日) ギャラリーSHIMA 西宮市
 - ・出品数40点 出品者 会員5名 会友・研究生8名
 - ・会場研究会 10月1日(土)
 - 講 師 会場参加会員7名
 - 参加者 15名 懇親会参加者15名
- 2 第94回春陽展出品のための研究会
 - ・平成29年2月5日(日) 吹田さんくすホール
 - 講 師 関西在住会員6名
 - 参加者 会友4名 研究生3名 版画部新年会参加者11名
- 3 第94回春陽展大阪展
 - ・6月6日(火)~6月11日(日) 大阪市立美術館・会場研究会6月10日(土)
- 4 春陽会関西研究会版画部展2017にむけた研究会
 - ・9月3日(日) 吹田さんくすホール
- 5 春陽会関西研究会版画部展2017
 - ・9月26日(火)~10月1日(日) ギャラリーSHIMA 西宮市
 - ・会場研究会 9月30日(土)